

薬食男源

healthy Food, healthy Body for gay

1. 歴史

モロヘイヤはエジプトを中心とする東地中海地方が原産で、アラブ・中東地域でも広く食べられています。高温を好む野菜のため、日本では6～9月が旬です。古代エジプト時代から食べられていたといわれ、王が病気で苦しんでいる時に、モロヘイヤスープを飲んで回復したという言い伝えもあるほど、栄養価の高い野菜です。日本では1980年代に市場に出回るようになり、比較的新しい野菜といえます。



プロフィール ● 藤垣風未
株式会社フィロソフィア
都島センター薬局の管理栄養士
薬局では患者さまの栄養指導を
随時受け付けております。個人
的に栄養指導を希望される方
は、いつでもご相談ください。

今年は早い時期から暑さが厳しく、この先もしばらく猛暑が続きそうですね。汗をたくさんかくことで、脱水や熱中症になってしまう方も少なくありません。そんな時こそ、毎日の食事ですっかり栄養をとることが、体調管理の鍵になります。夏野菜といえば、トマトやナスなどが思い浮かびますが、今回は「野菜の王様」とも呼ばれる栄養たっぷりのモロヘイヤについてお話したいと思います。独特のぬめりもクセになる、夏にぴったりな野菜です

モロヘイヤを知ろう! /

2. 栄養素

モロヘイヤは抗がん作用・粘膜強化に働くβカロテンの含有量が非常に多く、ほうれん草の約2倍、小松菜の約3倍、ブロッコリーの約12倍あります。また、骨粗しょう症予防やストレス軽減に役立つカルシウムは、牛乳の約2倍も含まれています。そのほか、ビタミンC、ビタミンE、ビタミンK、鉄、葉酸、食物繊維なども豊富に含み、「野菜の王様」と呼ばれるのも納得の栄養価です。夏に不足しがちなミネラルを補給し、夏バテ防止にも期待できます。

3. 選び方・保存法

葉の色が濃い緑で、ハリがあり、葉先に変色がないものを選びましょう。鮮度が落ちると、葉がしおれて茎の根元が茶色く変色してきます。モロヘイヤはアクが強いため、下茹でしてから水にさらすのがポイントです。下茹で後に水気をしっかりと絞り、ざく切りしてラップで小分け冷凍しておく、1ヵ月ほど保存できます。



モロヘイヤを使った料理を紹介したいと思います。

【たっぷりモロヘイヤの卵スープ (4人前)】

- ①モロヘイヤ(市販のもの1束)の茎を取り除きます。鍋にたっぷりお湯を沸かして、塩(小さじ1)を加えます。葉を20～30秒茹でます。すぐにザルに上げて、流水で冷まし、水気をよく切ります。
 - ②水気を切ったモロヘイヤを包丁で細かく刻みます(刻むほどぬめりが出ます)。卵(2個)は溶いておきます。
 - ③鍋に水(700ml)、鶏がらスープの素(小さじ2)、おろしにんにく(小さじ1)、しょうゆ(小さじ1)、塩こしょう(少々)を入れ、中火で加熱します。モロヘイヤを加えて1分ほど煮ます。
 - ④溶き卵を少しずつ加え、さっと混ぜて火を止めます。器に盛り、お好みで白いりごまをふって出来上がり。
- ※モロヘイヤを刻む前にまな板をぬらしておく、ぬめりがつきにくくなります。

暑い日こそ 食事をとろう /

気温差が激しいこの時期、体がうまく対応できないと、食欲が落ちたり、だるさを感じたりすることもあります。そんな時は、今回紹介したモロヘイヤやオクラ、なめこ、長いもなど、「ぬめり」食感のある食材がおすすです。つると食べやすく、胃腸の粘膜を保護する成分も含まれているため、夏バテで弱った体にも優しい食材です。食欲が落ちている時こそ、無理のない範囲でバランスの良い食事を心がけましょう！

時事ネタ WATCH

中年MSMと暮らし

同性婚の実現へ、 賛同キャンペーンが 開かれる！

前号でも紹介した大阪高裁の判決を含め、同性間の結婚ができない現行法が憲法違反であるとの判決が相次いでいる中、**同性婚の実現の気運を高めよう**と、公益社団法人 **Marriage For All Japan**「結婚の自由をすべての人に(マリフォー)」と、ナチュラルコスメブランド

LUSH(ラッシュ)が連携して、全国でキャンペーンが開かれました。

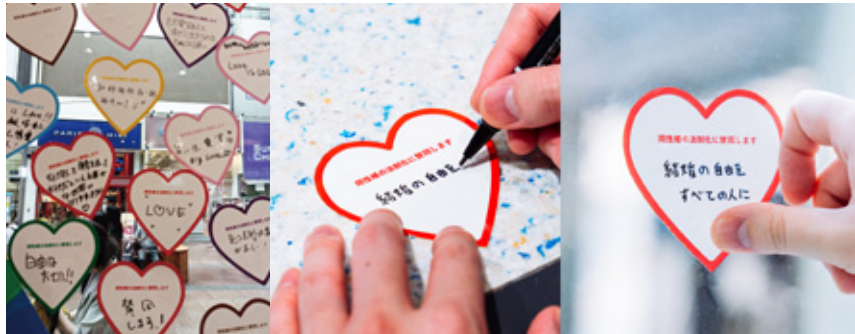
LUSH社の広報によると、「本キャンペーンでラッシュは、マリフォーが行う全国横断アクション・キャンペーン「結婚の平等にYES!」と連携する合計25

地域のうちラッシュのショップが存在する21地域で、LGBTQ+の支援を行う草の根団体と共に、各地域に暮らす人々に**婚姻の平等に関する啓蒙活動**を行います。各ローカル地域のラッシュの店舗をハブに、その地域で活動する草の根団体を来店するお客様に紹介する機会とすること

で、地域コミュニティの繋がりが存在する21地域で、LGBTQ+の支援を行う草の根団体と共に、各地域に暮らす人々に婚姻の平等に関する啓蒙活動を行います。各ローカル地域のラッシュの店舗をハブに、その地域で活動する草の根団体を来店するお客様に紹介する機会とすること



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000647.000006160.html>



入りの口横のガラスに貼っていきましました(写真)。

また、七月五日には、関西の裁判の原告と弁護団等がトークを行い、原告の女性カップルは、子育て中で、精子提供を受けたゲイの友人との仲の良い交流や、保育所に2人のママとして通う際のお話等をしていました。

りを作るほか、婚姻の平等を願う当事者は都市部のみならず、各地域にも存在するという事実を伝える機会とすることで、日本全国横断的に婚姻の平等の意味を考える機会を作っていきます。」とのこと、全国の店舗で、来店客が賛同への意思表示としてハート型のシールを店内に貼っていくという企画が行われました。

更に、LUSH 神戸三宮店では、地元の兵庫県で活動する団体「そらにじひめじ」と連携して、来場者が、ハート型のシールに賛同する理由や同性婚の法制化に対する想いなどを手書きで書き、お店の入り口横のガラスに貼っていきましました(写真)。

エイズ学会でシンポジウム 「『生きていたい』を 支える支援と 社会を目指して」が開かれる (その1)

2024年に東京で開かれた日本エイズ学会(会長・岩橋恒太・特定非営利活動法人 **akta** 理事長)では、シンポジウム「『生きていたい』を支える支援と社会を目指して」**HIV陽性者の自殺とメンタルヘルスを考える」**が開かれました。3回に分けて報告します。

シンポジウムでは、小松さんと岡本学さん(大阪医療センター)による進行のもと、

●放送大学の戸ヶ里泰典さんが「HIV陽性者における自殺念慮・企図の実態と心理社会的要因」**Futures Japan** 全国調査より、

大阪医療センターの臨床心理室の安尾利彦さん(臨床心理士)によると、「おそらくエイズ学会で、真正面からこのテーマが取り上げられたのは初めてです。座長の小松賢亮さん(和光大学/慶應義塾大学病院)から声をかけていただきました。センシティブで難しい面があるが、避けてはられないテーマで、自分の臨床経験を振り返る必要があると思います。」とのこと。

●安尾さんが「医療機関における希死念慮・自殺企図」、

●ふれいす東京の生島嗣さんが「地域NGOにおける相談・支援現場で感じる難しさについて」、

●明治大学文学部心理社会学科の川島義高さんが「自殺予防の基礎知識」、

との題で、順に発表がされました。

多くの参加者が来て、反響が大きかったとのこと。(続く)

実録!

R40

物語

アラフォーからアラカン世代の皆さま、お待ちしております！

「あるある」「ドキッ」「アラやだー!」といった中高年世代にドンピシャな内容を、年齢や個性もバラバラなたちが4コマ漫画でつづるこのコーナー。今回ご紹介するのはけつっさんの作品です！



プロフィール ● げっつい
ぱんつ好き。
お絵描きイベント「漫研れいんぼー」主催。
最近はVtuberをやったり。



X: @toji_kun



漫研れいんぼー
X: @toji_manken

ヒット映画の原作にして、現代韓国 ゲイ文学の傑作

『大都会の愛し方』

今年、日本で公開され話題になった韓国映画『ラブ・イン・ザ・ビッグシティ』。周囲に溶けこめないヘテロ女子とゲイ男子の友情をポップに描きながら、さらりと現代韓国におけるフェミニズムの要素やLGBTQコミュニティの実情を取り入れているとして、評判になった。この作品、じつは原作小説があるのをご存じだろうか。映画は1988年生まれ作家パク・サンヨンによる短編小説集『大都会の愛し方』に収録された一篇「ジェヒ」を拡大し再解釈したものであり、この本は韓国ゲイ文学の新たな傑作として位置づけられているのだ。

『大都会の愛し方』の面白いところは**何といっても、いまのソウルに喜らすゲイのリアルが率直に綴られているところだ。**

4篇の連作の主人公はヨンという名前のゲイの青年だが、作者のパク・サンヨンが「あとがき」で説明しているように、同一人物かもしれないし、そうでないかもしれない存在としてそこにいる。彼（ら）はアプリで男と会ってセックスしたり、クラブで遊んだり、海外旅行に行ったりして人生を楽しんでいるようにも見えるが、それ以上に恋愛や就職、親の問題で悩んでもいる。『ラブ・イン・ザ・ビッグシティ』ではゲイ男子とヘテロ女子の友情がわりとキラキラしたものとして描かれていたが、「ジェヒ」では主人公のドロドロした想いも生々しく綴られていて、読後感も切ない。**欧米に比べてLGBTQの権利が進んでいるとは言いがたい韓国で、ひとりのゲイとして生きる日々のヒリヒリした感情が、そこにはたしかに刻まれているのだ。こうした感覚は、日本で喜らすゲイも少なからず共感できるところではないだろうか。**

連作を通じてヨンは様々な男たちと出会いながらも、どこか孤独を持て余してい



『大都会の愛し方』
著：パク・サンヨン / 訳：オ・ヨンア
亜紀書房

るようにも見受けられる。

そしてまた、表題作「大都会の愛し方」では主人公がHIVに感染した経験が具体的に描写され、その後の彼の生活の変化についても触れられている。セックスをどうするのか、付き合いにかけている男にそのことを打ち明けるのか。あるいはまた、大手会社就職するための血液検査を受けるにあたって抱える不安などは、HIV陽性者がいままも直面する苦勞としてきわめて具体的だ。HIVのモチーフが漠然としたイメージではなく、はっきりと現実のものとして取り上げられているのだ。これは、いまま文学のなかでなかなか発見できないものだと言えるだろう。ほかにもPrEPが登場するなど、マッチングアプリが主流となった時代のゲイのライフスタイルをディテールとともに浮かびあがらせているのは、間違い

なくこの小説の秀でた部分である。

さらに、たとえば**エイズ・クライシスの頃の文学と異なり、HIV陽性者の人生を悲惨なものとして描かない意思が感じられる**のも本作の重要なところだ。上に書いた通り、一般社会だけでなくゲイ社会のなかでも偏見がいまだに強いことや日常の困りごとについてもきっちり触れているが、それと同時に、主人公ヨンの感染後の日常、あるいは恋愛やセックスについても活写されるのである。とりわけ、ヨンが惹かれている年下の青年ギュホに感染を告げる場面は本作でも屈指の感動をもたらししてくれる。それは**必ずしもHIVに限ったことでなく、ある関係において自分が抱えるものを正直に相手に伝えることの難しさ**と**尊さを示すもの**だからだ。そして「大都会の愛し方」では、ヨンとギュホがささやかな、しかしかけがえのない関係を築いていく様子がリリカルに記述される。その続編的な「遅い雨季のパカンス」ではとある事情によってふたりは別れてしまっているが、ヨンの心からギュホがけっして消えていないことが伝わってくる。そういう意味では、ごく真っ当に「運命の恋人」を主題にした恋愛小説でもあるのだ。しかも、ゲイ文学として。

パク・サンヨンは「あとがき」のなかで、自分の小説がクィアの読者に届いたことの感動について述べている。それは逆に言うと、**いままリアルなゲイ文学が世に少ないことを示唆していると言える**かもしれない。映画を観たひとにも、そうでないひとにも、ぜひ読んでほしい一作だ。**ここにはたしかに、大都会の片隅で喜らすゲイの心の動きが封じこめられているから。**



MASH大阪（以下M）：出身は？
トミー（以下、T）：ロンドンの近くで生まれ、同じイングランドのリンカンという町で育ちました。大聖堂で有名な、小さな町です。大学はフランスに近いケント州のケント大学で演劇学を専攻しました。とても国際的な雰囲気のある大学

で、核兵器廃絶や環境保護の運動に参加していました。そんな私を見て、演劇の先生が、ブラジルの抑圧された人々がつくる演劇（テアトロ・ド・オプリミード）を教えてくれました。その劇団は、地域の問題に対する解決策を身体を使って対話しながら探っていくのですが、その

過程がリハ・サルとなり、具体的な解決策の提示が本番となるわけです。

M：社会運動と演劇を融合させた、とてもユニークな試みですね。でも、どうしてブラジルではなく日本に来ることになったの？

T：言葉のわかる国に行きたかった。第一外国語はドイツ語でしたが、第二外国語には、当時日本のサプカルチャーがブームだったこともあって、日本語を選んでいたんです。在学中に旅行で訪れたこともあり。広島の近くの徳山を旅しているとき、列車の窓から見た、港で働いているおじいさんの姿がなぜか強烈な印象を残しました。

そんなこともあって、二〇一年の六月、短期滞在するつもりで来日し、長崎と高知で、有機農業を実践する農家でボランティアとして働きました。が、うまくいかず、逃げるように東京に行き、シェアハウスに住みながら英会話教師の職を得まし

た。本当はデジタルゲームの業界で仕事をしたかったのですが、その準備も少しずつ始めました。東京ではいろんなことをやりました。住んでいた大田区で日本語を教えているおばさんと友達になったり、霞が関の経産省前の座り込みに参加したり、ジャズピアノを学んだり、LGBTのアートサークルに顔を出したり！旅行もしました。

北関東、横浜、東海：。ですが、徳山のおじいさんの記憶があまりにも強烈で、よくわからないけれど、西日本に惹かれていた自分がありました。毎年のように広島平和式典に参加してしましたしね。そして二〇二〇年、パンデミックがやってきました。デジタルゲーム業界で働くことをあきらめざるを得ない状況となり、将来のことでも迷い、落ち込みました。もともと境界性パーソナリティ障害があったのですが、悪化し、パンデミックの中、友達もできず、孤独感にさいなまれました。そこで、西に行こうと思ったわけ

です。
M：それで大阪へ？
T：いえ、まず川崎（笑）、そして横浜。横浜に居たとき、大阪に来る機会があった。そこでピンとききました、大阪では人間同士の距離感が違う。ここには、自分から、ではなく向こうから話しかけてくる文化があり、自分に合っていると感じ、すぐに引越してきました。幸い、大阪でもそれまで関わっていた社内通訳の仕事が続けることができ、今に至ります。

M：なるほど、大阪移住の経緯はよくわかりました。『ブラバーの会』を始めたきっかけは？

T：日本人だけでなく英語で詩を書く友人がいて、その人から刺激を受けたんです。パンデミックの間、気持ちを整理するために、自分も日本語で詩を書いてみよう。仲間を募り、月一回詩の会を開くことで、詩を書きたい気持ちを維持することができそうだし、和歌や俳句など、独学では勉強しにくいものも、仲間と一緒にあればやれそうだと思いました。それにメンタルヘルスを良好に保つにはゲイの人たちに囲まれていたいという気持ちもありました。英国のゲイコミュニティはアルコールとセックスとクスリで回っているし、日本でもそれに近いものがある

るのかもしれませんがそんな流れに棹を差したい、人数は少なくとも共有できるものがあるのは大事だと思うわけです。
M：（ブラバー）とは？

T：blubberはクジラの脂肪のこと。鯨脂IIゲイ詩、という駄洒落です。

M：あ、そういうことね。（ブラバーの会）では「出林」というペンネームを使ってますよね？

T：ペンネームではありません。『出林富夢』は本名です、帰化しましたから。

M：えっ、帰化？日本人？（ここで時間切れとなり、インタビュアーはパニックに。心の中で「早く言ってよ！」とつぶやきつつ）白人さんだし、外国籍だと予断してました。申し訳ありません。帰化の話はまた別の機会です。今日はどうもありがとうございました

プロフィール ● 出林富夢（いではやし・とむ）
大阪にいる「めっちゃゲイ詩人」。2011年に来日、2023年に大阪へ。イギリスのケント大学で演劇学を専攻、HAL東京でゲームプログラミングを。ゲーム業界にうまく適応できず通訳活動を開始。2024年にブラバーの会を創立。2025年に「Don Magazine」（関西芸術における雑誌）の編集者になり、個人で「The Ballad of Oryn」という叙事詩を出版した。



プロフィール ● 木津毅（きづ・つよし）

ライター。1984年大阪生まれ。映画、音楽、ゲイ・カルチャーを中心に様々なジャンルで執筆している。『ミュージック・マガジン』で「木津毅のLGBTQ＋通信」連載中。編書に田亀源五郎『ゲイ・カルチャーの未来へ』（Pヴァイン）、著書に『ニュー・ダッド あたらしい時代のあたらしいおっさん』（筑摩書房）がある。

カヴァアフィス再登場！

二〇二二年発行の三七号で紹介したギリシアの詩人
コンスタンティノス・カヴァアフィスを再び取り上げます。

きっかけは、昨年、作家の池澤夏樹氏による翻訳が岩波文庫から出版されたことでした。
ギリシア留学の経験もある池澤氏の翻訳と解説に導かれながら、
カヴァアフィスのホモエロティックな詩の世界に身を委ねてみたい……

偉人伝

知られざる



コンスタンティノス・カヴァアフィス
(1863-1933)

多く住むアレクサンドリアに
本拠地を移したのでした。

ところがカヴァアフィスが七
歳のときに父親が急死し、一
家は没落。当時、イギリス・
フランス植民地主義の手が急
速に伸びてきたこともあり、
英語と仏語に堪能だったカ
ヴァアフィスは州政府でなんと
か職を得ます。しかし彼は出
世を望まず、小さなアパート
に独りて住み、午後の早い時
間に職場を出ると、アレクサ
ンドリアの街区に散らばるカ
フェや料理店を渡り歩きなが
ら、同性との恋愛と詩作とに
没頭します。そしてこの生活
スタイルを死ぬまで変えるこ
とはありませんでした。

こうしてカヴァアフィスは
一五四編の詩を残しますが、池
澤氏によるとこれらの作品は
芸術的に完璧なんだそう。そ
うした作品群の中核を占める
のが、古代ギリシア、とりわ
けヘレニズム以降のギリシア
世界に題材を求めた歴史も
の。三七号で引用した「神が
アントーニウスのもとを去
る」がこれですね。次に多い



「カヴァアフィス詩集」
(池澤夏樹訳、岩波文庫、
2024年)

のが男たちとの恋愛を描いた
同性愛もの。例えば、――
その部屋はいかがわしい料理
店の上に／隠れていて、貧し
く、俗っぽく、／窓からはうす
ぎたない細い／路地が見える。
下の方から／のぼってくるのは
労働者たちが／トランプの勝負
に熱中する声。／粗末な安物の
寝台の上に／わたしの愛の肉
体、わたしの快楽と／陶酔の番
薇色の唇があった――その陶酔
の番薇色は歳月を隔てて、／家
で一人書いている今も！／わた
しをまた酔わせる。

（作品番号五〇「一夜」）

いかがわしい料理店で番薇色
の唇をした若者を買ひ、上の階
にある部屋に連れ込む。そこか
ら場面は突如タイムワープし
て、詩人の目線はその情景を詩
に落とし込もうとする自分の姿
に注がれる。この作品はカヴァ
アフィスが四〇歳を過ぎた頃書か
れたものですが、五〇歳を越え
た彼はこんな詩も残していま
す――

彼らは、法にそむく快楽を味
わった／寝台から起きあがる
と、／口もきかずに手早く衣服

を身に着ける。／別々にこつそ
りとその家の外へ出て、／それ
ぞれになんとなく不安な顔で道
を急ぐ。／少し前にいかなる類
の寝台に横になつていたか、／
道ゆく人々にわかつてしまうの
を恐れるように。／しかし、芸
術家の人生はそれでないかを得
た。／明日、明後日、何年も
たつてから、彼は力強い／詩行
をつづるが、そのはじまりはこ
こにあった。

（作品番号九七「そのはじまり」）

この詩を読んだ読者は、前半
の七行と後半の三行のあいだに
詩人がどのような人生を送った
のだろうかと問いかけざるをえ
ない、うしろめたさはどう克服
されたのだろうか、と。そして
最晩年にはこんな詩も――

彼は職場を出た。／つまらな
い、給料もごく安い事務職だっ
た。／……七時になつて解放さ
れて／街路をゆつくりと歩い
た。人目を惹くほどの美青年。
今、官能的魅力の／頂点にあ
ることが一目でわかる。／……
通りかかったのは／労働者に
安っぽい／ちやちやな雑貨を売る
小さな店。／店内に見えた顔
に、姿に、誘われて、／とても逆
らえずに中に入り、／色染めの
ハンカチを選ぶふりをした。／
彼はハンカチの品質を訊ね、／
値段を聞いた。欲望で喉がつま
り／ほとんど声も出なかった。
／同じ口調で答えが返つてき
た。／口乱された、かすれた声

文 ● 鬼塚哲郎

3年前に定年を迎え、上野大地の端っこに住む無職
の老人。最後に引用した詩について、訳者の池澤氏
が面白いことを言っています。曰く「同性愛者同
士の出会いが主題だが、異性愛ではこんなにドラマ
チックにはならない。というのはぼくの偏見か。彼
らの場合は同類であると互いに識別するだけで仲
が始まるようなのだが。いや、やはり美貌が力を貸
しているか」。この率直さは、さすが真面目な同性
愛小説『草の花』を書いた福永武彦氏の息子さんだ
けのことはあるな、と思ったりも。

が／ひそかな同意を伝えた。／
二人は商品についてずっと話を
続けた。／しかし目的は一つ、
ハンカチ越しに／手と手を触れ
合わせることに、偶然のように
顔と顔、唇と唇を近づけるこ
と。／短い合間の身体と身体の
出会い。／すばやく、こつそり
と、後ろの方に坐っている／店
主に気づかれないように。
（作品番号「四九」彼は品を訊ねた）
これを読むと、詩人は背徳
感、うしろめたさを克服したと
いうより、背徳感を帯びたお仲
間との出会いを詩の形に昇華さ
せることを生きるための糧とし
た、と思えてきます。そのこと
は、彼がこれらの詩を自分で印
刷して市中のカヴァアフィス読者
層に配布していたことからもう
かかえます。世紀末から二〇世
紀初頭のアレクサンドリアで、
どうしてカヴァアフィスのよう
な詩人が登場しえたのか？ この
謎には次の機会に取り組んでみ
たいと思っています。

✈ 海外男街通信

エディンバラ便り (後編)



前号に続き、エディンバラ在住
のリチャードさんに地域の
LGBTQ+コミュニティの活動
について、「オーガニック」なプ
ライドマーチについて、そしてセ
クシュアルヘルスをめぐる医療につ
いて語っていただきます。



2025年プライド会場でのリチャード

まずは遅ればせながら自己紹
介させてください。僕は中国出
身で、十二歳のときに家族と一
緒にオーストラリアへ移住しま
した。この記事を書き訳してくれ
たちひろさんと僕は、二〇一七
年にシドニーで出会いました。
その年に、僕はエディンバラへ
移り住んでいます。前の号で
は、スコットランドの首都エデ
インバラのゲイタウンの様子を
お伝えしました。今回は、この
地でのLGBTQ+コミュニテ
ィの動きについて報告したいと
思います。

スコットランドは最近、法的な
性別変更の手続きを簡易化する
ことを目的とした性別承認法の
改正を試みました。しかし、残念
ながらこの試みはロンドンの英
国政府によって阻止されてしま
いました。それでも、この動きは
スコットランドがLGBTQ+
の問題に対して先進的な姿勢を
持っていることを改めて示して
います。

LGBTQ+コミュニティの人
々が集まる方法は他にもた
くさんあります。私自身も



プライドマーチのアフターパーティ

ShuttlescotというLGBTQ+
バドミントンクラブのメンバー
です。多くのメンバーがバドミ
ントンを楽しんでいます。が、新
しい人と出会い、友達を作る素
晴らしい機会でもあります。こ
のクラブは週に2回集まり、そ
の後にはほとんどいつも、前回紹
介したバー The Regentで飲みな
がら近況を語り合います。ま
た、クラブでは時折、ハイキン
グやクラブパーティ、カラオケ
パーティなどのイベントも開催
されています。エディンバラに
は、Edinburgh Frontrunners
(ランニンググループ)、
Thebans (ラグビーグルー
プ)、Edinburgh Gay Men's Choir
(ゲイ男性の合唱団)など、ク
ィアコミュニティ向けのソーシ
ャルクラブもあります。

コミュニティのイベントは、
毎年六月末に開催されるエディ
ンバラ・プライドで最高潮に達
します。以前、誰かがこのイベ
ントを「オーガニック」だと表
現していて、私はそれがとても
的確だと感じました。エディン
バラのプライドマーチは、他の

大都市のものと比べると規模が
かなり小さく、音楽やフロート
も少なく、運営もあまり組織的
ではありません。それでも、コ
ミュニティが集まる楽しい機会
であり、見慣れた顔ぶれにたく
さん会えるイベントです。パレ
ードは旧市街の歴史あるロイヤ
ル・マイル通りを進み、エディ
ンバラ大学近くのプリスト・ス
クエアでゴールを迎えます。

広場にはステージが設置さ
れ、午後いっぱいパフォーマン
スが行われます。また、スポー
ツグループやチャリティ団体な
ど、LGBTQ+関連のさまざま
な組織によるブースも多数出
展されています。同様のプライ
ドイベントはスコットランド各
地で開催されており、スコット
ランド高地のインヴァネスのよ
うな、小さな町や遠隔地でも行
われています。

もちろん、

楽しい時間を
過ごした後は自
分の健康にも気
を配ることが大
切です。幸いな
ことに、スコッ
トランドではセ
クシュアルヘルス
に関する医療は国
民健康サービス
(NHS)によっ
て無料で提供され
ています。エディ
ンバラ市内には



2025年プライドマーチの様子



り、LGBTQ+ユースという
団体もサポートを提供していま
す。

僕の報告はこれで終わりです。
エディンバラでのゲイ男性
としての経験を共有できて、と
ても光栄です。いつかこの素敵
な街を訪れる機会がありますよ
うに！